

# TECセミナー報告！

TECの今期事業となる外壁洗浄テクニカルセミナー第一弾が、  
9月25日（火）18時～20時、千代田万世会館 に於いて開催されました！

今回のテーマは、

## 外壁洗浄の計測による顧客満足 “RESTORATION 外壁建材の計測と評価”

～どの程度きれいになるの!?!と質問されたことはありませんか?～

外壁洗浄を生業とする私共にとって必要不可欠な技術、洗浄を行った建材の結果を目視による“見えかた評価”のみならず、測器による評価を当組合の講師によって講義を行いました。



開催挨拶を行うTEC日吉理事長

## **セミナー概要**

施工業者：「きれいになりますよ！」

お客さま：「へえ～、で、どの程度きれいになるの？」

施工業者：「汚れが落ちて真っ白になりますよ…」

外壁洗浄開始時によく聞かれる会話です。

しかし、この段階で、業者とお客様の“キレイ”の度合いは合致していると言えるのでしょうか？

ボクラは事前にテスト洗浄を行い、「ボクラのいうところの“キレイ”とは、この状態を指すのです。」というわけです。つまり、互いに考えていることを伝え、理解を得ること、認識を共有することとなります。しかし、この段階では、殆んど目視での意思の疎通となってしまいます。



### **【講師】**

**東京外装メンテナンス協同組合 理事**

**株式会社グランドマスタークルー代表取締役 本多正彦**

目視、見え方というのは人によって感じ方がまちまちです。とりわけ、テスト洗浄では、施工箇所と未施工箇所の差異を比較することが多く、一般のお客様には“キレイ”に見えるものです。しかし、施工後は広範囲にその状態となったとき、若干の斑の発生等においても、依頼したお客さまが感じるのは「この程度だったんだ～」といった残念な結果に終わることも少なくはないのでしょうか？

お客さまにしっかりとご理解していただくためにも、“見え方”による評価だけではなく、そこに数値による説明があれば、相互の理解が高まり、信頼がうまれるのではないのでしょうか？ひいてはそれが「顧客満足」につながるのではないのでしょうか？



### 講義を行う本多理事

講師を務めるのはTEC本多理事、実際に発生した事例をもとに解説を行うとともに計測器を駆使した実験から洗浄の裏付けを解いていきます。

お客さまに対し、抽象的な“キレイ”だけではなく、現場でも測定ができる比較的簡便な接触式表面粗さ計測、磁性金属上の非磁性被膜および非磁性金属上の絶縁被膜計測、グロス測定による表面光学物性～等々、対象物の“RESTORATION”が数値によって説明できることを解説していきます。



TEC 茂木理事の司会でセミナーは進みます。



興味深く聞き入る受講生！

本多理事の興味深い講義に、受講生の皆さまは、真剣に聞き入り、ノートをとります。



**セミナー終了の挨拶を行うTEC受注委員会 今野委員長**

終了時は、TECの受注委員長 今野理事より皆様にご挨拶をいたします。  
当セミナーは、多くの方にご参加いただき、盛況のうちに終了となりました。

外壁洗浄テクニカルセミナーは今期、第2部を開催予定です。次回も多くのご参加をお待ちしています。

**東京外装メンテナンス協同組合**